



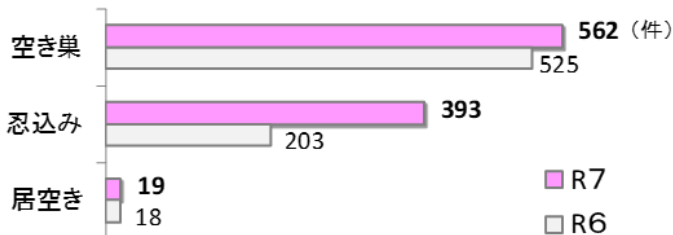
いばらき防犯ファイル R7 No.47

住宅侵入窃盗事件発生状況

令和7年9月末 **974件** (前年比 **+228件**) ※ 暫定値



● 手口別発生状況



※【住宅侵入窃盗】

空き巣： 家人等が不在の住宅の屋内に侵入し金品を盗むこと

忍込み： 夜間家人等の就寝時に住宅の屋内に侵入し、金品を盗むこと

居空き： 家人等が在宅中に住宅の屋内に侵入し、金品を盗むこと

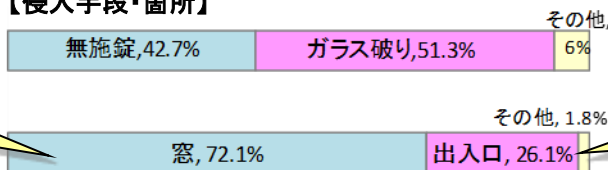
※ 住宅侵入窃盗の人口 10万人当たりの認知件数（犯罪率）は、**34.7件**で全国ワースト2位（1位 群馬県 **43.9件**）となっています。

● 特徴

【侵入手段・箇所】

【侵入手段：窓】

ガラス破り **66.5%**
無施錠 **30.9%**



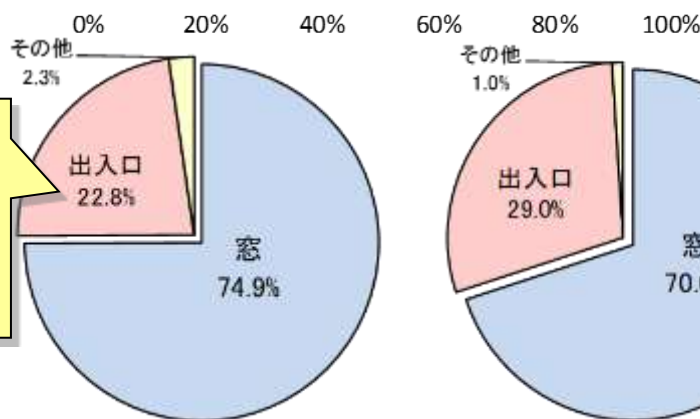
【侵入手段：出入口】

ガラス破り **12.2%**
無施錠 **76.0%**

◆ 空き巣

【侵入手段】

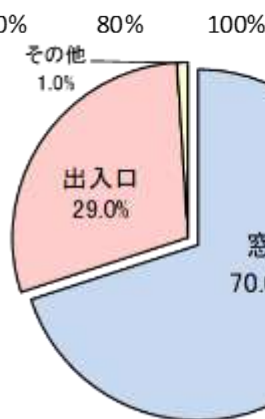
・窓
ガラス破り **75.3%**
無施錠 **21.1%**
・出入口
ガラス破り **18.8%**
無施錠 **60.9%**



◆ 忍込み

【侵入手段】

・窓
ガラス破り **52.7%**
無施錠 **46.2%**
・出入口
ガラス破り **6.1%**
無施錠 **91.2%**



防犯メモ

夜間、就寝時間帯を狙った忍込みが増加しています。就寝前に玄関や窓の施錠を再確認しましょう。また、窓の3割強、出入口の8割弱が無施錠の状態で侵入されています。外出する際は、たとえ少しの時間でも、確実に鍵を掛けましょう。

さらに、窓ガラスを破壊して侵入するケースが増えています。窓ガラスには、**防犯フィルム**、サッシには**補助錠**等の対策を施して侵入されにくくしましょう。センサーライトや防犯カメラ、警報器等の防犯装置を活用しましょう。

※防犯性能に優れた「CP マーク」表示のある窓に交換することも被害の防止に効果的です。

「CP」 Crime Prevention（防犯）の頭文字

